

定例記者会見

令和5年8月16日（水）13時30分

- 1 市政の動向
- 2 市議会会期日程
- 3 主な議案のポイント
- 4 令和5年度 第7回補正予算のポイント



1 市政の動向

(1) 主な動向

○市長Dトーク「薩摩川内市保育連合会」(7月10日)

市内各保育施設の代表者と市長の対話の場として、「保育施設の現状や保育士不足の状況等や今後の子育て支援の在り方について」意見交換を行いました。

今後、現場の声を参考に子ども・子育て施策を検討します。



○令和プロジェクト・トーク「消防関係機関と市長の対話」(7月24日)

消防防災を担う機関(消防団、消防後援会連合会)と市長との対話の場として実施しました。「消防団組織の在り方や団員確保に向けた取組」等をテーマに消防団組織の強化、団員確保対策について意見交換を行いました。



○県市長会「令和5年度市長海外視察(台湾)」(7月17日~19日)



台湾の商業施設では、本市產品である焼酎やブレンド米、梅酒なども販売されていました。

現在、九州と台湾は、半導体関連企業の進出等を通じて交流が加速しており、本市としても更なる交流の拡大を模索して参ります。

【主な訪問先】

公益財団法人日本台湾交流協会
台湾政府観光局
商業施設
台湾貿易センター など



○サーキュラーパーク九州(株)との立地協定調印式（7月31日）



サーキュラーパーク九州(株)が九州電力(株)と(株)ナカダイホールディングスの出資により設立（7月26日）されました。

企業や地域の廃棄物の再資源化を図るリソーシング事業と产学官のネットワークを活用した共同研究や実証実験等を行うソリューション事業が展開されます。

○薩摩川内港ポートセミナー東京開催（8月1日）



船社・商社・物流業の関係企業等に向けた情報発信を、都市センターホテル（東京都千代田区）を会場に開催しました。

在京の企業、国関係者に対して、薩摩川内港の港湾サービスの充実や港湾背後地での産業振興（中期的展望）の動向をアピールしました。

(2) 循環経済・産業拠点創出・雇用創出への取組

○令和エコノミートーク「薩摩川内E8がんばる宣言」(6月8日)

経済7団体と市長との対話の場を初めて設けました。「稼ぐ力」の強化、産業人材の確保、ふるさと納税の推進で地域経済を活性化し、市内経済の回復と発展を目指し、「薩摩川内E8(イーエイト)がんばる宣言」を発出しました。

【開催日】 令和5年6月8日

【参加者】 経済7団体、薩摩川内市



○産業人材確保・移住定住プロジェクトチーム設置(6月30日)

E8がんばる宣言を受けて、産業人材の確保及び市内への移住定住の促進するため、これまで複数の部で所管していた関係業務を一元化し、6月30日付けで「産業人材確保・移住定住プロジェクトチーム」を設置しました。

【構成員】 17名、アドバイザー1名

リーダー、サブリーダー、専従メンバー(4名)、兼務メンバー(11名)

【構成部局】 未来政策部、農林水産部、経済シティセールス部、教育部

【設置期限】 令和8年3月31日まで

○薩摩川内市産業人材確保・移住定住戦略協議会（7月24日）

産業人材の確保と市内への移住定住促進のため、関係機関が連携して、地元企業PRやUターン者の獲得に取り組みます。現在、各高校等と具体的な取組みを検討しています。

【構成員】

薩摩川内市、薩摩川内市教育委員会、鹿児島県北薩地域振興局、鹿児島県教育庁北薩教育事務所、川内公共職業安定所、川内商工会議所、薩摩川内市商工会、事業協同組合薩摩川内市企業連携協議会、薩摩川内市校長会（小学校）、薩摩川内市校長会（中学校）、鹿児島県立川内高等学校、鹿児島県立川内商工高等学校、鹿児島県立川薩清修館高等学校、学校法人川島学園れいめい中学校・高等学校、九州職業能力開発大学校附属川内職業能力開発短期大学校（ポリテクカレッジ川内）、公益社団法人川内市医師会立川内看護専門学校、鹿児島純心大学

【連携団体】

鹿児島県商工労働水産部、鹿児島県教育庁高校教育課、北さつま農業協同組合、公益社団法人薩摩川内市農業公社、川内市漁業協同組合、甑島漁業協同組合、株式会社薩摩川内市観光物産協会、薩摩國雇用創造協議会、甑島地域雇用・移定住対策協議会、職業訓練法人川内能力開発協会

2 市議会 会期日程（予定）



○本会議 10時00分～

8月22日(火)

付託事件等審査結果報告

委員会視察報告

議案説明及び一部議案審議

8月31日(木)

9月1日(金)

9月4日(月)

9月5日(火)

総括質問並びに一般質問

9月20日(水)

付託事件等審査結果報告

決算認定議案等説明及び議案付託

10月5日(木)

付託事件等審査結果報告

及び一部議案審議

○常任委員会 10時00分～

9月6日(水)

産業建設委員会

9月7日(木)

生活福祉委員会

9月8日(金)

総務文教委員会

○常任委員会（決算） 10時00分～

9月21日(木)

生活福祉委員会

9月25日(月)

総務文教委員会

9月26日(火)

産業建設委員会

3 主な議案のポイント



議 案 合計22件

- | | |
|-------------------|-----|
| (1) 一般議案 | 16件 |
| (2) 令和5年度補正予算関係議案 | 6件 |

議案第83号

薩摩川内市使用済核燃料税条例の制定について

薩摩川内市使用済核燃料税が令和6年1月4日限りで失効することに伴い、貯蔵されている使用済核燃料に係る法定外普通税を令和6年度から令和10年度まで課税することについて、地方税法第3条第1項の規定に基づき、条例で必要な事項を定めるものです。

税率 29万円／体

税収見込み

令和6年度から令和10年度までの5年間で、約30億円の税収を見込んでいます。

【令和5年第3回薩摩川内市市議会定例会 議案綴り その2】86－1ページ参照

議案第86号

北薩3消防本部指令センターシステム構築整備事業契約の締結について

本市がさつま町及び阿久根地区消防組合消防本部と進めている、消防指令業務の共同化において指令センターシステムを構築します。

契約金額 22億円



4 令和5年第7回補正予算のポイント



○一般会計

13億789万8千円（増額）

（補正後の額：579億3,864万3千円）

財政調整基金積立金

11億5,249万9千円

※令和5年度末現在高（見込） 75億3,276万6千円

【令和5年度第7回補正予算の概要】P 3 参照

九州・台湾クリエイティブウイーク事業【新規】

日本、台湾及びアメリカの産官学金の多様なキーマンが、本市に一堂に会し、11月に「九州・台湾クリエイティブウイーク」と題したフォーラムを3日間開催します。

循環経済都市実現に向けた経済交流と経済人材のネットワーク構築を図ります。

＜事業費＞ 500万円

事項名：企画開発費（担当課：企画政策課）



【令和5年度第7回補正予算の概要】P3参照

川内看護専門学校学生確保促進事業【新規】

川内看護専門学校が入学生を対象として実施する学生募集の取組に対し支援することで、医療人材の確保を図ります。

学生募集の取組内容

家賃補助（在学中の3年間毎月上限3万円）

転入した令和6年度から令和8年度までの入学生が対象

債務負担行為の設定

限度額 3,240万円

期間 令和5年度から令和10年度

事項名：地域医療対策費 （担当課：市民健康課）



質疑応答

